

48th

令和3年度12月臨時号 [12月24日(発行)]

校訓 自主・協同・創造



岸川中だより

川口市立岸川中学校
川口市安行領根岸374番地の1
TEL268-4506 FAX268-4761
特別支援学級 TEL268-7110
さわやか相談室TEL268-4510
<https://kishikawa.official.jp>

2021のしまい方

校長 松田 隆幸

おっと、いけねえ、また夢になる。で下げる芝浜の話(前号)の続き。

2021が終わろうとしています。今年は(「も」が正しいかも……)いろいろな「初」がありました。一筋縄ではいかない一年でした。コロナに始まり、コロナに「？」が付いて、コロナ？で終わりそうな1年だったと思っています。

4月に岸川中学校に着任以来、中体連の会長を仰せつかっていることもあり、多忙を極めました。学校総合体育大会を万全の態勢で実施する算段をつけるのに忙殺されかけ、その後もコロナ対応の毎日。GIGA PCの持ち帰りをいち早く指示し、授業時数の不足数を最小限に抑えることができました。修学旅行は蒸し暑い時期を延期し、秋に移動したことが功を奏し、トラブルもありましたが、概ね無事に終えることができました。水上も、果てしなく続く階段上りを味わい、山の空気を吸い込むことができました。新人戦は延期になったものの、他市ではできない市民体育祭として開催時期をずらして、実施できるようになりました。世界的イベントの2020+1のオリンピックも、終わってみれば、世界史の教科書に載るような大会でした。この大会からは、「多様性と調和」を学びました。

そんな2021年がまもなく終わります。中学生諸君は、自分が1年生の時、2年生、3年生の時に、オリンピックが東京であった。史上初づくしの大会だった。歴史に残る大会だった。

っとまあここまでは誰しものが、話すことでしょう。問題はその後です。2021で学んだいろいろなことも時の流れとともに忘れてしまうのが人間です。ですが、ここは、忘れないように、頭に、そして心に刻むように、刻むべき事柄を確認したいものです。今年一年で学んだことを、どこに、どのような形でしまい込んでおくか？これが大事なんでしょう。しまい込んでも、引き出すときのキーワードを何にするかがもっと大事なはず。毎年、こうやって、その年一年の想い出を、学びをきちんとしまおうと思っているのですが、なかなかしまえない、収納できない。いつもぐちゃぐちゃ。私の机の上に表れています。きちんと整えて、形を作って、引き出すときのpassを決めて、キッチリしまい込みましょう。でも、今年の学びは、しまわないで、ずっと表に出して使いこなしていくべき学びが多かったように思えます。

しまい方=引き出し方 人生は整理整頓の連続ですね。

令和5年岸川中学校は創立50周年
2023 Kishikawa.J.H.S 50th ANNIVERSARY